



4月22日、鳥取で開催されるインターハイの開会100日前を迎えました。



インターハイ100日前イベント



県庁に設置されたカウントダウンボード

この日、県庁では鳥取県で行われる最初の競技まで100日となったのにあわせて、高校生活動実行委員会が独自に企画して大会をPRするイベントを開催しました。

式典では足羽教育長から「出場の切符を勝ち取り、ふるさと鳥取でみなさんの力をしっかり発揮できるように頑張ってもらいたい」と激励があり、その後カウントダウンボードがお披露目されました。



鳥取県がデザインを担当したメダル

また、米子市でも市役所にカウントダウンボードが設置されました。このカウントダウンボードの製作を担当したのは米子工業高校です。式典では、情報電子科3年青戸君が「このカウントダウンボードの制作をとおして、私自身もLEDの制御や電子回路について学ぶことができ、大変良い経験となりました。選手の皆様が、練習で積み重ねてきた力を本番で120%発揮できるよう、心から応援しています。また、大会に参加される全ての方が、自分の実力を出し切れるよう頑張ってください。」と挨拶しました。



米子市役所に設置されるカウントダウンボード

さらに4月20日(日)にはオールガイナーレYAJINスタジアムでガイナーレ鳥取 vs 鹿児島ユナイテッドFCの試合前に、弓道とウエイトリフティングのPRコーナーが設置され、試合に訪れるみなさんに弓を引いたりバーベルを持ち上げる体験をしていただきました。米工からはウエイトリフティング部の部員と生徒会の代表者がPR活動に参加しました。参加してくれた電気科2年の長谷川君



弓道体験

米工生徒の記録を体験

は「たくさんの人にチラシを配ることができたし、思っていたよりもたくさん子どもたちが体験に来てくれて、これを機に興味を持ってウエイトリフティングをして欲しいと思いました。また、今年のインターハイは米子開催なので、全て成功をめざしたいです。」と感想を語ってくれました。

校長 松川 明義

【行事予定】

4月30日(水)：内科検診(2年) 進路合同LHR(3年)

5月1日(木)：歯科検診(3年)

2日(金)：生徒総会、前期生徒会長選挙

週末の大会 テニス部、弓道部、剣道部、卓球部、バドミントン部

